

編集後記

▼『成寿』第32巻をお届け申し上げ

ます。本年は善光寺開山様庵白純大和尚の二十三回忌にあたり、去る二月法要を厳修いたしました。改めて師父の業績に思いを深くしました。

同時に善光寺海外派遣留学僧の辞令

伝達式を行いました。育英生が百人を超え、派遣国も21カ国となり、各方面からの注目度も高まっており、ご開山もさぞお喜びのことと思つております。

▼本号は学校法人總持学園を特集といたしました。学園関係の高崎直道先生、菅原節生先生、瀬戸院一先生、大三輪龍彦先生、佐々昌樹先生にはご多忙のところ玉稿をお寄せ戴き、心からお礼申上げます。学園は創立76年を迎え、中・高・短大・大学・

大学院と多くの卒業生が各方面で活躍されていることは、宗門にとっても喜ばしいことと存じます。今後の益々の発展を願っております。

▼佐々木宏幹老師から現代中国の観音信仰について玉稿を戴きました。

興味深い内容で、改めて觀音信仰の高まりを知ることができました。ありがとうございます。

▼善光寺ゆかりの鎌田茂雄先生、鏡島元隆先生、阿部慈円先生には鬼籍に入られ、永遠のお別れをしなければならないことは筆舌に尽しがたく心からご冥福をお祈り申上げます。

先生各位にはご生前あたたかいご指導と力強いご支援を賜りました。篤く篤く御礼申上げます。

▼昨秋、黒田方丈の母校栃木県大田原小学校昭和25年3月卒業6年5組同級会一行が善光寺と横浜市内で会合し、四十年振りの再会に小学生

時代を懐しみ宴は盛大でした。参加された皆様から善光寺育英会に過分のご寄付も頂戴し、「持つべきものは友」と感謝々々でした。

▼善光寺には駐車場がなく、長い間ご不便をおかけしておりましたが、このたび土地を購入する運びとなりました。用途につきましてはいずれご連絡申し上げます。

▼七・八月はお盆の月です。お盆の意義を今一度考えてみるのもこの時期ならではの大切なことであります。施餓鬼会には参加いたしましょう。

成寿 第三十二巻
平成十三年六月二十五日発行
発行所 成寿山善光寺
横浜市港南区日野中央一丁目
電話 〇四五(八四五)一三七一
FAX〇四五(八四六)二〇〇〇
印刷所 神奈川新聞社出版局





橫浜善光寺